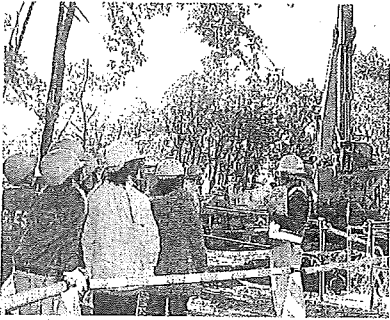


北海道建設新聞

BDFの製造 工程など学ぶ

宮坂建設工業が
小学生招き見学会

【帯広】帯広建設管理
部発注の3・3・1228
音更町鈴蘭公園通改良を
請け負っている宮坂建設



工業(本社・帯広、宮坂
寿文社長)は19日、駒場
小の児童を招き、現場見
学会を開いた。児童ら
は、この工事で使用
しているBDF(バイオ
ディーゼル燃料)の効果
や製造工程などを学び、
地球環境の重要性につ
いて考えた。

この工事は、現場から
出るCO₂の削減を図る
同部のBDF活用モデル
事業。バックホー2台と
発電機1台の燃料に、植
物性油の廃油から作られ
たBDFを使用してい
る。

駒場小では総合
的な学習の時間で
菜種を栽培。菜種
などを原料に作ら
れたBDFを燃料
としている建設機
械を見て、地球環
境について考えて
もらおうと見学会
を開いた。

4年生18人と教諭2人
が参加した。伊藤幸輔現
場代理人らが工事内容や
BDFの効果、製造工程
などを絵を使って解説。
児童らは軽油とBDFの
においをかぎ比べ、違い
を確認していた。